



～ 犀川が作った段丘崖の縁に佇み、活断層が作った微高地を歩く ～
安曇野市熊倉といえば、地元の人々にとっては千国街道の要衝だった「熊倉の渡し」が有名な土地。その熊倉地域の中心は周辺よりも一段高い台地となっていて、それはこの地を縦断する活断層の活動によるものとされています。

加えて台地の東の縁は、梓川と奈良井川が合流したばかりの犀川が流れ、周囲をぐるりとその流れで侵食した河岸段丘が出来ています。四方を活断層と河岸段丘で囲われた台地、それが熊倉です。

地質の専門家であり、プラタモリ案内人としてお馴染みの大塚勉さんのガイド。標高の一段高い場所は神社や霊園墓地といった聖域ともなっている、扇状地の扇端に出来上がったこの特殊な微高地の謎に迫ります。

本コースは少し距離が長めです。

参加はココブラ信州のホームページから、お申し込みください。 [要会員登録](#)

日時 3月31日 09:00～12:00

集合 熊倉公民館（豊科高家） **駐車場あり**

定員 10名

参加費 3,000円 保険料含む。

申込み 1月1日～1月1日

参加はココブラ信州のホームページから、お申し込みください。 [要会員登録](#)